

(様式2)新規評価シート

事業種類		治山・砂防		事業名		山地治山							
市町村名		塩尻市		ふりがな 箇所名 もとやま 本山		事業年度 (完了年度は見込み)		H26 年度～ H29 年度					
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)		財源内訳(千円)							
	全体	山腹工(0.60ha) 土留工(コンクリート)4基、法枠工1000㎡ 溪間工(0.02ha) 谷止工(コンクリート)1個		150,000		国庫		その他		県債		一般財源	
	H26年度	土留工(コンクリート)1基、水路工L=23mほか		30,134		15,067				13,560		1,507	
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分				①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)			
	必要性	保全対象人家		<input type="checkbox"/> 10戸以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸		15	0.2	10			
		保全対象公共施設		<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし		25					
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか		<input type="checkbox"/> 重要施設	<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0					
		事業目的(保安林・林業用施設)		<input type="checkbox"/> 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	<input type="checkbox"/> 保安林率30%以上50未満又は流域対策上保全すべき森林あり	<input checked="" type="checkbox"/> 保安林率30%未満		10					
	小計						50						
	重要性	過去の災害履歴		<input type="checkbox"/> 過去5年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input checked="" type="checkbox"/> なし		10	0.1	8			
		交通遮断による地域経済などへの影響		<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小		30					
		防災計画上の位置づけ		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし			40					
		小計						80					
効率性	費用対効果(B/C)		<input checked="" type="checkbox"/> B/C2.0以上	<input type="checkbox"/> B/C1.0以上2.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満		40	0.1	7				
	早期発現度		<input type="checkbox"/> 3年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input type="checkbox"/> 5年以上		25						
	流域の総合調整		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし			10						
	小計						75						
緊急性	最寄の保全対象までの距離		<input checked="" type="checkbox"/> 50m未満	<input type="checkbox"/> 50m以上200m未満	<input type="checkbox"/> 200m以上		20	0.4	34				
	平均溪床勾配(平均山腹勾配)		<input checked="" type="checkbox"/> 10°以上(30°以上)	<input type="checkbox"/> 5°～10°未満(20～30°未満)	<input type="checkbox"/> 5°未満(20°未満)		25						
	下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)		<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(概ね満砂)	<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)		15						
	山地災害危険地区危険度		<input type="checkbox"/> Aランク	<input checked="" type="checkbox"/> Bランク	<input type="checkbox"/> Cランク	<input type="checkbox"/> なし	25						
	小計						85						
計画熟度	地域からの要望		<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民活動強い	<input type="checkbox"/> 市町村要望有り	<input type="checkbox"/> 特に要望ない		40	0.2	18				
	事業情報の共有		<input checked="" type="checkbox"/> 関係者以外にも周知	<input type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない		40						
	県民参加と協働		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし			10						
	小計						90						
費用対効果(B/C)		4.08		評価の合計						77			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景		当該箇所は、平成25年9月16日発生 of 台風18号による豪雨により山腹崩壊が発生、崩壊直下の関沢に崩壊土砂及び倒木が流出した。崩壊土砂及び倒木は直下の関沢に流出し、河道閉塞が発生した。山腹内には多量の不安定土砂が堆積し、今後の降雨により下方に流出する恐れがあることから山腹工による対策を図る。										
	地域からの要望経緯		今回の台風18号による山腹崩壊は崩壊規模が大きく関沢の閉塞も発生したため、災害直後から地元本山区からの強い要望があり、地権者に対する事業実施及び保安林指定への合意形成への協力体制が形成された。また、本山地区では隔年で地域避難訓練も行われているが、今回の土砂災害を教訓にさらなる土砂災害に対する地域体制が整えられた。										
	事業説明等の経緯		今後、崩壊箇所の詳細調査、全体計画策定後、地元住民に対しては事業実施前(H26.5)に地元説明会を実施する予定。										
	環境・景観への配慮項目		特になし。										
	他事業・プロジェクトとの関連		特になし。										
	特記事項		土砂災害防止法の土砂災害特別警戒区域に該当するため、関係機関と情報共有し事業を進める。										
地域の合意形成		<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成		<input type="checkbox"/> 概ね賛成		<input type="checkbox"/> 過半数賛成		<input type="checkbox"/> 動向不明					
部意見	平成25年9月発生 of 台風により、新たな山腹崩壊が発生しており、今後更に拡大するおそれが高いことから、対策を図る必要がある。				行政改革課 意見	重要性、緊急性が認められる。							